

交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書等を元に計算してください。

- ・グループを通して、同じような形式でまとめてください。
- ・交付申請時と同じ形式でまとめてください。
- ・グループ内で、対象としている部位に違いがないが確認してください。

様式13(建築物)

1の対象建築物につき1枚のシートを作成してください。2以上の対象建築物についてはシートを追加して作成してください。

記入例 1

地域材使用量実績表【補助事業】

対象建築物の建築主

建築主氏名 ◆田 ■郎、◆田 ●子

！ 姓と名の間は文字を空けて記入してください。複数の場合は「J」

地域材を利用する部材の使用量実績表

共通ルールで定めた使用部位	材積				共通ルールで定めた使用割合、使用量			
	対象部位毎の使用量の合計(A)		左欄のうち「地域材」に該当する使用量(B)		共通ルールで定めた使用割合		共通ルールで定めた使用量	
	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
柱	3	8	2	m3	3	1	2	m3
梁・桁	6	5	7	m3	3	4	2	m3
土台	1	2	4	m3	0	0	0	m3
合計	1	1	6	3	6	5	4	m3

対象木材の使用割合
(B/A×100)

小数点はこの位置。

主要構造材(柱、梁、桁、土台)の過半に地域材を使用

共通ルールに記入してください。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

共通ルールで定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。小数点以下は切捨てです。

(注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるように記入し、グループを通して、同じような形式でまとめてください。また、交付申請時と同じ形式でまとめてください。(使用部位は、共通ルールに合わせて修正、追記してください)

(注2) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容に合うよう集計し記入してください。

(注3) 工法に応じた部位名を記載してください。在来工法の主要構造材(柱・梁・桁・土台)を他の工法で読み替える場合は、丸太組工法については、「使用する木材全量」で読み替え、2×4工法については、下表のとおり読み替えることとします。

在来工法	柱	梁	桁	土台
2×4工法	縦桁、上下枠	床根太、端根太 ※1	頭つなぎ	土台 ※2

※1 1階(最下階)床は含まれません。 ※2 大引は含まれません。

(注4) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下2位切り捨てとして記入してください。

(注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、使用割合を定めている場合は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。

(注6) 共通ルールで「〇m3以上使用する」等、使用量を定めている場合は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。

(注7) 共通ルールに応じて「単位」欄に、「m3」「m2」「枚」等の単位を記入してください。

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。【H27】建築物 地域型住宅グリーン化事業 地域材使用量実績表

1枚に記載できない場合は、この様子を複数枚作成してください。

使用する様子は正しいですか。
【H27】建築物と記載されている様式を使用してください。

地域材使用量実績表（様式13）記入例（2）

<建築物用>

交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書を元に計算してください。

- ・グループを通して、同じような形式でまとめてください。
- ・交付申請時と同じ形式でまとめてください。
- ・グループ内で、対象としている部位に違いがないが確認してください。

様式13(建築物)

1の対象建築物につき1枚のシートを作成してください。2以上の対象建築物についてはシートを追加して作成してください。

地域材使用量実績表【補助事業者記入用】

記入例 3

建築主氏名 ◆田 ■郎、◆田 ●子

BELSで f)内外装木質化 i)床、壁、天井などの内装について、床面積の過半の面積を地域材による仕上げを選択する場合

百の位を入力する場合は2桁で入力して下さい。

共通ルールで定めた使用部位	材積					共通ルールで定めた使用割合、使用量
	対象部位毎の使用量の合計(A)	単位	左欄のうち「地域材」に該当する使用量(B)	単位		
			9 2 0 0	m3		
			3 5 0 0	m3		
合計			12 7 0 0	m3	234m2 × 1/2 = 117m2	
対象木材の使用割合(B/A × 100)					%	
合計						
対象木材の使用割合(B/A × 100)					%	
構造材(柱・梁桁・土台)			1 6 6 7	m3		
2次部材(母屋・棟木・大引・束)			5 3 5	m3		
羽柄材(根太・垂木)			2 5 0	m3		
仕上材(床材)			3 7 2	m3		
合計			2 8 2 4	m3	延べ床面積 234.28m ² 234.28m ² × 0.12m ³ /m ² = 28.11m ³ < 28.24m ³ ∴ OK	
対象木材の使用割合(B/A × 100)					%	

記入例 4

共通ルールの内容
延べ床面積1m2あたり0.12m3以上の地域材を使用す

共通ルールの適格が確認できるように計算式を記入してください。

- (注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入し、グループを通して、同じような形式でまとめてください。また、交付申請時と同じ形式でまとめてください。(使用部位は、共通ルールに合わせて修正、追記してください)
- (注2) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容に合うよう集計し記入してください。
- (注3) 工法に応じた部位名を記載してください。在来工法の主要構造材(柱・梁・桁・土台)を他の工法で読み替える場合は、丸太組工法については、「使用する木材全量」で読み替え、2×4工法については、下表のとおり読み替えることとします。

在来工法	柱	梁	桁	土台
2×4工法	縦枠、上下枠	床根太、端根太 ※1	頭つなぎ	土台 ※2

※1 1階(最下階)床は含まれません。 ※2 大引は含まれません。

- (注4) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下第2位切り捨てとして記入してください。
- (注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、使用割合を定めている場合は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注6) 共通ルールで「〇m3以上使用する」等、使用量を定めている場合は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注7) 共通ルールに応じて「単位」欄に、「m3」「m2」「枚」等の単位を記入してください。
- (注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 【H27】建築物 地域型住宅グリーン化事業 地域材使用量実績表

1枚に記載できない場合は、この様式を複数枚作成してください。

使用する様式は正しいですか。
【H27】建築物と記載されている様式を使用してください。

＜建築物用＞

- ・グループを通して、同じような形式でまとめてください。
- ・交付申請時と同じ形式でまとめてください。
- ・グループ内で、対象としている部位に違いがないが確認してください。

1の対象建築物につき1枚のシートを作成してください。2以上の対象建築物については報告する場合はシートを追加して作成してください。

記入例 5

共通ルールの内容

部位ごとの共通ルールは、この欄に記載してください。共通ルールを確認する計算式を記入してください。

記入例 6

共通ルールの内容

下地材は間柱、内部胴縁、天井野縁に使用し、仕上材は一ヶ所以上(床材・壁材・カウンター材等)に使用する。

共通ルールで定めた部位のうち、対象とした部位を記入してください。

(注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入し、グループを通して、同じような形式でまとめてください。また、交付申請時と同じ形式でまとめてください。(使用部位は、共通ルールに合わせて修正、追記してください)

(注2) 共通ルールで、主要構造物や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容に合うよう集計し記入してください

(注3) 工法に応じた部位名を記載してください。在来工法の主要構造物(柱・梁・桁・土台)を他の工法で読み替える場合は、丸太組工法については、「使用する木材全量」を読み替へ、 2×4 工法については、下表のよう読み替えることとします。

※1 1階(最下階)床は含まれません。 ※2 大引は含まれません。

(注4) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下切り捨てとして記入してください。

(注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「〇〇%以上使用する」等、使用割合を定めている場合は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。

(注6) 共通ルールで「Om3以上使用する」等、使用量を定めている場合は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。

(注7) 共通ルールに応じて「単位」欄に、「m3」「m2」「枚」等の単位を記入してください。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

使用する様式は正しいですか。
【H27】建築物と記載されている様式を使用してください。

交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書を元に計算してください。

- ・グループを通して、同じような形式でまとめてください。
- ・交付申請時と同じ形式でまとめてください。
- ・グループ内で、対象としている部位に違いがないが確認してください。

様式13(建築物)

1の対象建築物につき1枚のシートを作成してください。2以上の対象建築物についてはシートを追加して作成してください。

地域材使用量実績表【補助事業者記入用】

記入例 7

建築主氏名

◆田 ■郎、◆田 ●子

共通ルールで定めた使用部位

材積	対象部位毎の使用量の合計(A)				左欄のうち「地域材」に該当する使用量(B)					
	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位			
柱	3	8	2	m3	3	8	2	m3		
梁・桁	6	5	7	m3	3	4	2	m3		
土台	1	2	4	m3	1	2	4	m3		
合計	1	1	6	3	m3	8	4	8	m3	
対象木材の使用割合(B/A×100)					7				2	%
主要構造材(柱・梁・桁・土台)	1	1	6	3	m3	8	4	8	m3	
2次部材(母屋・棟木・大引・束)	6	3	5	m3	6	3	5	m3		
2次部材(間柱・筋交等)	2	8	3	m3	2	8	3	m3		
合計	2	0	8	1	m3	1	7	6	6	m3
対象木材の使用割合(B/A×100)					8				4	%

共通ルールで定めた使用割合、使用量

前段の共通ルールを記入してください。

共通ルールに依りて集計し、使用割合も算定してください。

後段の共通ルールを記入してください。

共通ルールで定めた使用割合、使用量

主要構造材(柱・梁・桁・土台)の50%以上に地域材を使用する。

主要構造材とあわせて、構造材全体で80%以上に地域材を使用する。

注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入し、グループを通して、同じような形式でまとめてください。また、交付申請時と同じ形式でまとめてください。(使用部位は、共通ルールに合わせて修正、追記してください)

注2) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容に合うよう集計し記入してください。

注3) 工法に応じた部位名を記載してください。在来工法の主要構造材(柱・梁・桁・土台)を他の工法で読み替える場合は、丸太組工法については、「使用する木材全量」で読み替え、2×4工法については、下表のとおり読み替えることとします。

在来工法	柱	梁	桁	土台
2×4工法	縦枿、上下枿	床根太、端根太 ※1	頭つなぎ	土台 ※2

※1 1階(最下階)床は含まれません。 ※2 大引は含まれません。

注4) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下2位切り捨てとして記入してください。

注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、使用割合を定めている場合は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。

注6) 共通ルールで「Om3以上使用する」等、使用量を定めている場合は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。

注7) 共通ルールに依りて「単位」欄に、「m3」「m2」「枚」等の単位を記入してください。

注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 【H27】建築物 地域型住宅グリーン化事業 地域材使用量実績表

1枚に記載できない場合は、この様式を複数枚作成してください。

使用する様式は正しいですか。
【H27】建築物と記載されている様式を使用してください。